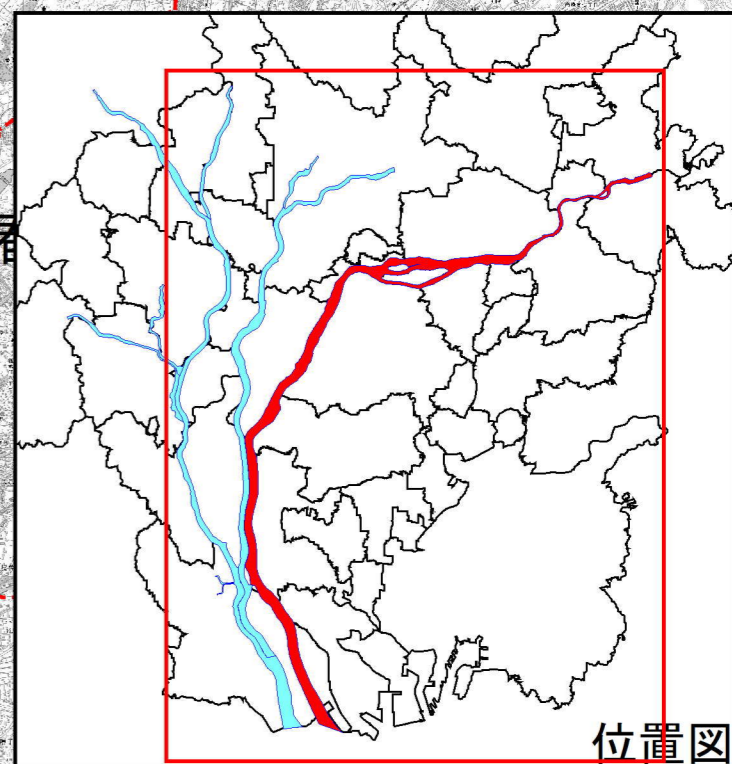
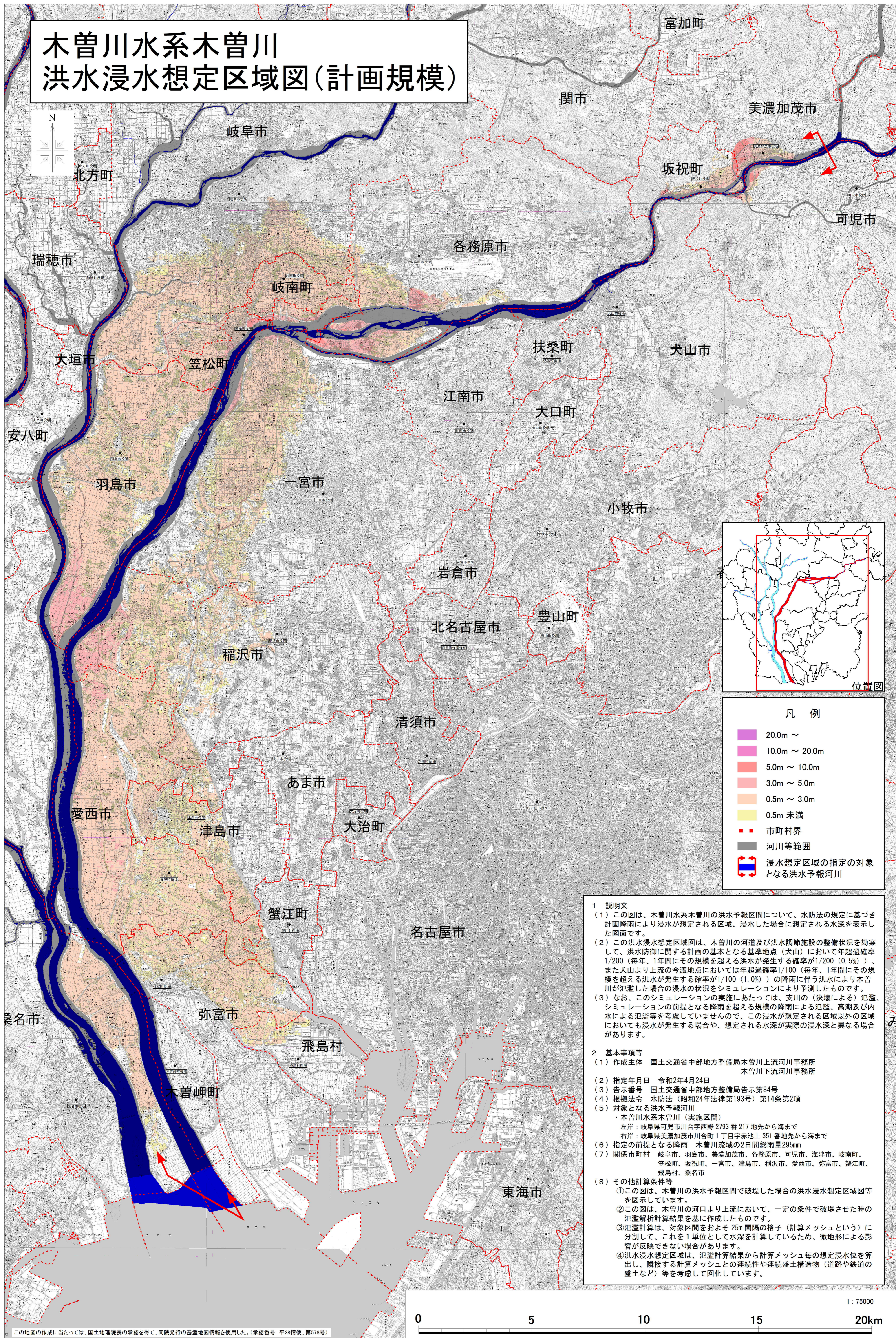
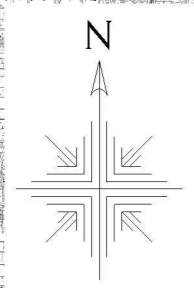
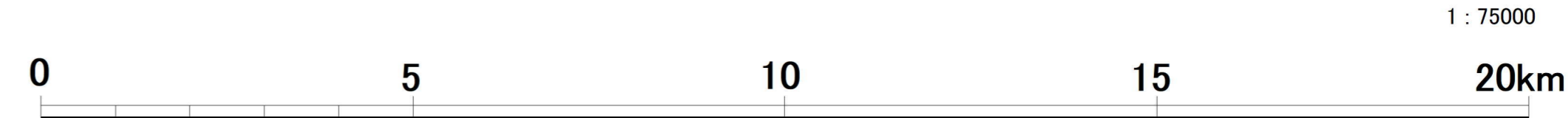


# 木曽川水系木曽川 洪水浸水想定区域図(計画規模)



凡例	
	20.0m ~
	10.0m ~ 20.0m
	5.0m ~ 10.0m
	3.0m ~ 5.0m
	0.5m ~ 3.0m
	0.5m 未満
	市町村界
	河川等範囲
	浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

- 1 説明文**
- この図は、木曽川水系木曽川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - この洪水浸水想定区域図は、木曽川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる基準地点(犬山)において年超過確率1/200(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/200(0.5%))、また犬山より上流の今渡地点においては年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1.0%))の降雨に伴う洪水により木曽川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等**
- 作成主体 国土交通省中部地方整備局木曽川上流河川事務所  
木曽川下流河川事務所
  - 指定年月日 令和2年4月24日
  - 告示番号 国土交通省中部地方整備局告示第84号
  - 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
  - 対象となる洪水予報河川  
・木曽川水系木曽川(実施区間)  
左岸:岐阜県可児市川合字西野2793番27地先から海まで  
右岸:岐阜県美濃加茂市川合町1丁目字赤池上351番地先から海まで
  - 指定の前提となる降雨 木曽川流域の2日間総雨量295mm
  - 関係市町村 岐阜市、羽島市、美濃加茂市、各務原市、可児市、海津市、岐南町、笠松町、坂祝町、一宮市、津島市、稲沢市、愛西市、弥富市、蟹江町、飛島村、桑名市
  - その他計算条件等
    - この図は、木曽川の洪水予報区間で破堤した場合の洪水浸水想定区域図等を図示しています。
    - この図は、木曽川の河口より上流において、一定の条件で破堤させた時の氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
    - 氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
    - 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図化しています。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平28情使、第578号)